

医療介護総合確保促進法に基づく

岩手県計画

平成26年10月

岩手県

3. 計画に基づき実施する事業

(1) 事業の内容等

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業						
事業名	診療情報共有システム構築事業				【総事業費】 55,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県医療局						
事業の目標	診療情報共有システムの構築 診療情報の共有が可能な県立病院数 5 病院 → 19 病院						
事業の期間	平成 26 年 1 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	県立病院間において診療情報を共有するため、既存の標準化ストレージ(SS-MIX)に集約した診療データ(防災上安全な地域に設置したデータサーバー内のバックアップデータ)を、災害時だけではなく、平常時でもオンラインで医療系ネットワーク上端末から参照できるシステムを構築する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		55,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	36,666 千円
		基金	国	36,666 千円		民	0 千円
			都道府県	18,334 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円		0 千円	
備考	平成 26 年度基金支出見込額 55,000 千円						

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業						
事業名	院内部門システム連携事業				【総事業費】 350,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	釜石圏域						
事業の実施主体	岩手県医療局						
事業の目標	院内部門システムの構築 沿岸拠点病院のうち院内の医療情報システムが未設置の病院数 2 病院→ 1 病院						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	岩手医科大学と沿岸被災地の県立病院を結ぶ医療情報共有システムの基盤整備として釜石病院に導入される電子カルテと、放射線や検査などの部門システムとの連携を図り、診療に必要なデータを参照できる環境を構築する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		350,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	233,333 千円
		基金	国	233,333 千円		民	0 千円
			都道府県	116,667 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他		0 千円			
備考	平成 26 年度基金支出見込額 350,000 千円						

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業						
事業名	周産期電子カルテ運用事業				【総事業費】 24,664 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	学校法人岩手医科大学、岩手県医療局、盛岡赤十字病院						
事業の目標	運用医療機関数 3 機関→3 機関						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	総合周産期母子医療センターを中核とした医療機関の連携強化を図り、安心な医療提供体制の整備、医師等の負担軽減を図るため、周産期電子カルテ（周産期医療にかかる地域医療ネットワーク）の継続的な運用を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		24,664 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	7,260 千円
		基金	国	8,221 千円		民	961 千円
			都道府県	4,111 千円			
		その他		12,332 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
備考	平成26年度基金支出見込額 12,332 千円						

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業						
事業名	病床転換施設設備整備事業費補助				【総事業費】 11,200 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	岩手中部圏域						
事業の実施主体	北上済生会病院						
事業の目標	実施医療機関数 1 施設 回復期リハビリテーション病床数 44 床→80 床						
事業の期間	平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	地域内の病床機能の分化を促進し、地域リハビリテーション体制の構築を図るため、亜急性分野（回復期リハビリテーション病棟）の増床に係る病棟内の浴室、トイレの改修等の施設整備及びリハビリテーション医療に係る機器整備に要する経費を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		11,200 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	3,733 千円
		基金	国	3,733 千円		民	0 千円
			都道府県	1,867 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	5,600 千円	0 千円			
備考	平成 26 年度基金支出見込額 5,600 千円						

事業の区分	1. 地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は設備の整備に関する事業					
事業名	診療情報分析事業				【総事業費】	46,477 千円
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域					
事業の実施主体	岩手県					
事業の目標	地域連携クリティカルパス参加医療機関数 220 施設					
事業の期間	平成27年3月1日～平成27年3月31日					
事業の内容	岩手県内のDPC対象病院及び関係機関から診療データを収集し、様々な角度から分析・可視化を行うことで、現状の問題点及び解決すべき事案を明らかにし、医療機関相互の役割分担と連携による質の高い医療の効率的な提供を図る。					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	46,477 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	30,985 千円		民	30,985 千円
		都道府県	15,492 千円			
	その他	0 千円			うち受託事業等 (再掲)	30,985 千円
備考	平成26年度基金支出見込額 46,477 千円					

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	在宅医療推進協議会運営事業				【総事業費】 408 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	全県会議開催回数 2回						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	医師、看護師、介護従事者、行政等、在宅医療に関わる職種の団体による協議会を設置し、在宅医療の現状・課題の把握や課題解決に向けた方策などを決定する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		408 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	272 千円
		基金	国	272 千円		民	0 千円
			都道府県	136 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成26年度基金支出見込額 408 千円						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	訪問看護推進協議会運営事業				【総事業費】 88 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	会議開催回数 1 回						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	訪問看護に関する課題、対策等を検討するため、訪問看護関係者で構成する訪問看護推進協議会を開催する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		88 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	59 千円
		基金	国	59 千円		民	0 千円
			都道府県	29 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円		0 千円	
備考	平成 26 年度基金支出見込額 88 千円						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業					
事業名	多職種連携研修会運営事業			【総事業費】	1,504 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域					
事業の実施主体	岩手県					
事業の目標	研修を修了した医師等の数 20 人					
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日					
事業の内容	<p>在宅医療を実施する医師等医療従事者が不足していることから、主に診療所の医師（かかりつけ医）に対し、在宅医療への参入を促すための研修を実施する。</p> <p>また、病院勤務の医療従事者（医師、看護師等）の患者退院後の選択肢として「在宅」への認識が薄いことから、在宅医療の理解を深めてもらい、退院支援や急変時の入院の円滑化を図るための訪問研修を実施する。</p>					
事業に要する費用の額	金額	総事業費	1,504 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
	基金	国	1,003 千円		民	1,003 千円
		都道府県	501 千円			うち受託事業等 (再掲)
	その他	0 千円				
備考	平成 26 年度基金支出見込額 1,504 千円					

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	訪問看護研修事業				【総事業費】 374 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	研修会開催回数 1回 研修会参加者数 20人						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	看護実践の現状や課題について理解を深め、医療機関・訪問看護事業所間の連携を促進するとともに、在宅療養を支える知識・技術の向上を図るため、訪問看護事業所と医療機関に勤務する看護師の相互研修を実施する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		374 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	249 千円		民	249 千円
			都道府県	125 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 374 千円						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	在宅歯科医療連携事業				【総事業費】 4,058 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	在宅歯科医療連携に関する相談件数 40 件 在宅歯科医療機器の貸出件数 15 件						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	介護施設や在宅の外来受診困難者等及び介護支援専門員等の介護関係者のニーズに応え、地域における在宅歯科医療の推進及び他分野との連携体制の構築を図るため、県歯科医師会館内に在宅歯科医療における医科や介護等の他分野との連携を図るための窓口となる「在宅歯科医療連携室」を設置し、在宅歯科医療や口腔ケア指導者等の実施歯科診療所等の紹介や在宅歯科医療機器の貸出し等の業務を実施する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		4,058 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	2,705 千円		民	2,705 千円
			都道府県	1,353 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成 26 年度基金支出見込額 4,058 千円						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	在宅歯科診療設備整備事業				【総事業費】 36,380 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	歯科医療機関						
事業の目標	整備医療機関 50 施設→60 施設 在宅療養支援歯科診療所数 142 施設→160 施設						
事業の期間	平成26年10月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	質の高い在宅歯科医療の提供を図るため、医療法に基づき許可を受けた病院及び診療所等の開設者のうち、「歯の健康力推進歯科医師養成講習会」を修了した歯科医師に対して、在宅歯科診療の実施に必要な初度設備整備に要する経費を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		36,380 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	16,167 千円		民	16,167 千円
			都道府県	8,083 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他		12,130 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 24,250 千円						

事業の区分	2. 居宅等における医療の提供に関する事業						
事業名	障がい者歯科医療対策事業				【総事業費】 15,151 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	事業実行委員会開催回数 8回 センター研修会開催回数 10回 地域研修会の開催回数 5回						
事業の期間	平成26年11月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	障がい者（児）に対する歯科治療が円滑に実施できるように、障がいの程度に応じたスクリーニングの実施方法などを習得するためのセンター研修会及び障がい者歯科診療の実施方法等について地区医師会ごとに研修会を実施するほか、障がい者歯科医療に関する普及啓発を図るためのパンフレット等を作成、配布する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		15,151 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	10,101 千円		民	10,101 千円
			都道府県	5,050 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成26年度基金支出見込額 15,151 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医師確保対策推進事業				【総事業費】 2,265 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	各種セミナーの開催回数 3回 各種セミナーの参加者数 145人						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	医師の確保及び養成、医師の地域偏在の解消を図るため、岩手県医師確保対策アクションプランに基づき、高校生や医学奨学生対象のセミナーの開催や、奨学金制度周知等を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		2,265 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	1,510 千円
		基金	国	1,510 千円		民	0 千円)
			都道府県	755 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円	0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 2,265 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医師招聘推進事業				【総事業費】 13,362 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	医師面談等の実施回数 200 回 医師招聘数 10 人						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	地域の医師不足を解消するため、本県出身の医師や地域医療に関心の高い医師など県外に在住する招聘可能性のある医師への訪問活動や広報活動等に取り組む、即戦力となる医師を確保する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		13,362 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	8,908 千円
		基金	国	8,908 千円		民	0 千円
			都道府県	4,454 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成 26 年度基金支出見込額 13,362 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	臨床研修医定着支援事業					【総事業費】 16,183 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	臨床研修病院合同面接会の開催回数 1回 臨床研修病院合同面接会参加者数 80人						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	地域の医師不足を解消するため、臨床研修医の確保に向けた臨床研修病院合同説明会や質の高い研修プログラムの提供に向けた指導医講習会などの各種セミナーの開催等により、臨床研修医の受入体制の充実を図り、臨床研修医の確保と研修終了後の定着を図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		16,183 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	10,789 千円
		基金	国	10,789 千円		民	0 千円
			都道府県	5,394 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成26年度基金支出見込額 16,183 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	地域医療支援センター運営事業				【総事業費】 15,412 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	配置調整委員会開催回数 3回 調整配置医師数 42人→42人						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	地域医療支援センターを設置し、専任医師を配置し医師のキャリア形成等の相談業務や奨学金養成医師の配置調整を行い、医師不足病院への支援を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		15,412 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	3,016 千円
		基金	国	10,275 千円		民	7,259 千円
			都道府県	5,137 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 15,412 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	地域医療対策協議会運営事業				【総事業費】 580 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	地域医療対策協議会開催回数 1回						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	医師確保対策関係を中心とした施策の方向性を議論するために、地域医療対策協議会を開催し、地域医療関係者との意見調整を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		580 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	387 千円
		基金	国	387 千円		民	0 千円
			都道府県	193 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 580 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	産科医等確保支援事業				【総事業費】 56,250 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	医療機関						
事業の目標	事業実施医療機関数 11 医療機関→11 医療機関 診療科（産科）数 11 診療科→11 診療科						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	処遇改善を通じて産科医等の確保を図るため、産科医等に対して分娩手当等を支給する医療機関に対して経費の一部を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		56,250 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	22,867 千円
		基金	国	25,000 千円		民	2,133 千円
			都道府県	12,500 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他		18,750 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 37,500 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	新生児医療担当医確保支援事業				【総事業費】 1,890 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域						
事業の実施主体	医療機関						
事業の目標	事業実施医療機関数 1 医療機関→1 医療機関 NICU 設置医療機関数 1 医療機関→1 医療機関						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	処遇改善を通じて新生児医療担当医の確保を図るため、NICU において新生児医療に従事する医師に対して新生児担当手当等を支給する医療機関に対して経費の一部を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		1,890 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	840 千円		民	840 千円
			都道府県	420 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	630 千円				
備考	平成26年度基金支出見込額 1,260 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	周産期臨床技術修練研修事業				【総事業費】 6,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	学校法人岩手医科大学						
事業の目標	研修を修了した医師等の数 80 人						
事業の期間	平成 26 年 1 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	岩手県地域医療再生計画（盛岡保健医療圏）に基づき学校法人岩手医科大学が整備した周産期臨床技術修練設を活用し、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための研修の実施に要する経費を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		6,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	2,000 千円		民	2,000 千円
			都道府県	1,000 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	3,000 千円				
備考	平成 26 年度基金支出見込額 3,000 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児救急医師研修事業				【総事業費】 1,226 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	研修を修了した医師の数 300 人						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	地域の小児救急医療体制の補強及び質の向上を図るため、救急医療に従事している小児科医以外の医師を対象に、小児救急医療に関する研修を実施する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		1,226 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	817 千円		民	817 千円
			都道府県	409 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成 26 年度基金支出見込額 1,226 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医科歯科連携推進事業				【総事業費】 2,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県歯科医師会						
事業の目標	検討委員会の開催回数 5回 研修会の開催回数 1回 歯科医師等派遣回数 36ヶ所						
事業の期間	平成26年11月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	各種がん治療の副作用・合併症の予防や軽減など、患者の生活の質の向上を図るため、がん患者の口腔ケアに関する技術習得のための研修会の開催経費並びに地域医療支援病院等への歯科医師及び歯科衛生士の派遣に要する経費を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		2,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	1,333 千円		民	1,333 千円
			都道府県	667 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 2,000 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	女性医師就業支援事業				【総事業費】 11,306 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	職場復帰研修の実施 職場復帰研修受講者数 5人						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	女性医師等が働きやすい環境を整備するため、育児・子育て等に関する相談窓口を設置するとともに、仕事と育児を両立させるための保育者確保などの育児支援や職場復帰を支援のための研修等を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		11,306 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	7,537 千円		民	7,537 千円
			都道府県	3,769 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成26年度基金支出見込額 11,306 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	女性医師就労環境改善事業				【総事業費】 2,874 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	医療機関						
事業の目標	保育施設利用者数 4人 病児保育実施医療機関数 1 医療機関→1 医療機関						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	女性医師の就労環境の改善を通じてその確保を図るため、病児保育など、子育て中の女性医師等が働きやすい職場環境を整備する医療機関に対して経費の一部を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		2,874 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	1,437 千円		民	1,437 千円
			都道府県	718 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		719 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 2,155 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	院内保育所夜間運営事業補助				【総事業費】 158 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	医療機関						
事業の目標	実施医療機関数 1施設→1施設 延べ利用者数 37人→40人						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	女性医師等の確保を図るため、24時間に満たない夜間延長保育を行う医療機関に対して経費の一部を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		158 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	70 千円		民	70 千円
			都道府県	35 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		53 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 105 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	歯科衛生士実態調査費補助				【総事業費】 3,203 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県歯科医師会						
事業の目標	調査の実施 調査報告書の作成 復職モデル研修受講者数 5人						
事業の期間	平成26年10月15日～平成27年3月31日						
事業の内容	歯科衛生士の養成確保を推進するため、歯科衛生士の実態調査を行うとともに、潜在有資格者の復職研修をモデル的に実施する経費に対して補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		3,203 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	2,135 千円		民	2,135 千円
			都道府県	1,068 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 3,203 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	新人看護職員研修事業			【総事業費】	41,513 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県、医療機関						
事業の目標	事業を実施した医療機関数 34 施設 本県の新人看護職員離職率 5.6%→5.5%						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	<p>新人看護職員の看護の質の向上や安全な医療の確保、早期離職防止を図るため、医療機関等が行う新人看護職員研修の取組に対し支援を行うとともに研修体制の整備を図る。</p> <p>1 新人看護職員研修(病院等への補助) 2 新人看護職員研修(新人看護職員及び指導者等を対象とした集合研修、委託により実施)</p> <p>①新人看護職員多施設合同研修 ②実地指導者研修 ③教育担当者研修 ④研修責任者研修</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		41,513 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	7,191 千円
		基金	国	10,880 千円		民	3,689 千円
			都道府県	5,440 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他	25,193 千円				
備考	平成26年度基金支出見込額 16,320 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護職員資質向上研修事業			【総事業費】	7,182 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	研修会実施回数 15 回 研修会受講人数 460 人						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	<p>県内の看護職員の養成及び資質向上を図るため、看護職員への研修を実施する。</p> <p>①看護実習指導者講習会 ②看護教員継続研修 ③がん看護研修 ④助産師研修 ⑤看護管理者研修 ⑥准看護師研修 ⑦中堅保健師研修</p>						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		7,182 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	4,788 千円		民	4,788 千円
			都道府県	2,394 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成 26 年度基金支出見込額 7,182 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	潜在看護職員復職研修事業				【総事業費】 1,318 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	研修受講者数 10 人 再就業者数 70%						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	看護職員の確保を図るため、県内の潜在看護職員を対象に臨床実務研修を実施し、就業への自信と意欲を高め再就業を促進する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		1,318 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	879 千円		民	879 千円
			都道府県	439 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円		879 千円	
備考	平成 26 年度基金支出見込額 1,318 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	認定看護師養成研修事業費補助				【総事業費】 1,960 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	学校法人岩手医科大学						
事業の目標	認定看護師養成研修受講者数 16 人 認定看護師資格取得者数 16 人						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	高度な技術を有する認定看護師を養成するため、岩手医科大学附属病院高度看護研修センターが実施する認定看護師養成研修（分野：緩和ケア）の実施に対する支援を行う。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		1,960 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	1,307 千円		民	1,307 千円
			都道府県	653 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 1,960 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護補助者活用推進事業				【総事業費】 1,215 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	研修受講者数 300 人 研修アンケートによる『役立ち度』 90%						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	医療機関等の看護管理者に対し看護補助者活用のための研修を実施することにより、看護職員と看護補助者の適切な役割分担と協働を推進し、看護職員の業務負担の軽減及び看護の質の向上を図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		1,215 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	810 千円		民	810 千円
			都道府県	405 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円			
備考	平成 26 年度基金支出見込額 1,215 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護職員確保定着推進事業			【総事業費】	31,139 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	進学セミナー実施回数 3回 サマーセミナー参加者数 135人 県内看護職員養成施設入学者数 669人 看護職員養成施設県内就業率 55.0%						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	看護職員の需要の増大に対応し、看護職員の安定的な確保と質の向上を図るため、県内看護職員養成施設への入学者確保に向けた取組や県内就業の推進、Uターン対策などに取り組む。 ①看護職を目指す高校生の進学セミナー ②看護学生サマーセミナー ③Uターン対策事業（首都圏・県内でのイベント開催、広報活動、見学ツアーの実施、看護職員就職支援サイトの機能拡張） ④看護職員確保対策検討会 ⑤看護業務地区セミナー ⑥セカンドキャリアセミナー ⑦認定看護師活動促進事業						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		31,139 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	1,311 千円
		基金	国	20,759 千円		民	19,448 千円
			都道府県	10,380 千円			
		その他	0 千円			うち受託事業等 (再掲) 19,448 千円	
備考	平成26年度基金支出見込額 31,139 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護師等養成所運営事業費補助				【総事業費】 241,532 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	民間立看護師等養成所						
事業の目標	養成所卒業者のうち、看護職への就職・進学者数 597 人→573 人						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	民間立看護師等養成所の運営費を補助することにより、養成所の教育環境の維持・改善を行い、看護職員の養成確保を図る。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		241,532 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	80,511 千円		民	80,511 千円
			都道府県	40,255 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		120,766 千円			
備考	平成 26 年度基金支出見込額 120,766 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護師宿舎施設整備事業				【総事業費】 42,219 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	胆江圏域						
事業の実施主体	奥州病院						
事業の目標	勤務環境改善計画策定機関数 0 施設→4 施設 勤務環境改善施設数 1 施設						
事業の期間	平成26年10月15日～平成27年3月31日						
事業の内容	看護師の離職防止及び定着促進を図るため、医療機関が実施する看護師宿舎の個室整備に要する経費に対して補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		42,219 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	18,765 千円		民	18,765 千円
			都道府県	9,382 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		14,072 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 28,147 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	働き続けられる職場環境づくり推進事業				【総事業費】 1,127 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	職場環境改善に取り組む医療機関数 5 施設 研修受講者数 200 名						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	県内の看護職員の就労環境改善を促進し確保定着を図るため、看護職員の多様な勤務形態の導入・看護業務の効率化や職場風土の改善について、県内の取組事例への支援や看護管理者及び労務管理者への研修を実施する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		1,127 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	751 千円		民	751 千円
			都道府県	376 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円		751 千円	
備考	平成 26 年度基金支出見込額 1,127 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医療勤務環境改善支援事業費補助				【総事業費】 16,200 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	医療機関						
事業の目標	勤務環境改善計画策定機関数 0 施設→4 施設 勤務環境改善施設数 4 施設						
事業の期間	平成26年10月15日～平成27年3月31日						
事業の内容	県内の医療機関（歯科を含む）の医療勤務環境改善の確保に資するため、医療機関が行う休憩室、シャワー室、冷暖房設備等の整備や医師事務補助者（医療クラークの配置）などの医療勤務環境改善の事業に要する経費を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		16,200 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	7,200 千円		民	7,200 千円
			都道府県	3,600 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		5,400 千円			0 千円
備考	平成26年度基金支出見込額 10,800 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医療従事者等養成施設整備費補助				【総事業費】 68,050 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域						
事業の実施主体	学校法人岩手医科大学						
事業の目標	整備施設数 1 施設 歯科技工士養成所施設数 1 施設→1 施設						
事業の期間	平成26年8月18日～平成27年3月31日						
事業の内容	歯科医療に不可欠な歯科技工士の養成確保を推進し、本県の歯科保健医療の向上を図るため、岩手医科大学医療専門学校歯科技工学科の移転に関し、校舎の改修に必要な経費の一部を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		68,050 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	22,683 千円		民	22,683 千円
			都道府県	11,342 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		34,025 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 34,025 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	歯科医療新技術普及事業				【総事業費】 14,513 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県歯科医師会						
事業の目標	事業実行委員会開催回数 5回 新技術活用に係る研修会開催回数 10回						
事業の期間	平成26年11月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	従来自由診療の対象であった CAD(コンピューター支援設計)、CAM(コンピューター支援製造)による3Dプリンターの歯科応用が、平成26年度の診療報酬改定において評価されたことから、県民が新技術を広く享受できるよう、新技術に対応できる歯科技工士を養成するため、新技術習得のための研修会の開催に要する経費及び研修に活用する CAD、CAM 設備の整備に要する経費を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		14,513 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	6,449 千円		民	6,449 千円
			都道府県	3,225 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		4,839 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 9,674 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	医療勤務環境改善支援事業費				【総事業費】 1,429 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	圏域別説明会の開催回数 4回 勤務環境改善計画策定機関数 0施設→4施設						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	医師・看護師等の医療スタッフの離職防止や医療安全を図るため、各医療機関が計画的に勤務環境改善を行う仕組み（勤務環境改善マネジメントシステム）を構築するとともに、こうした取組を行う医療機関を総合的に支援する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		1,429 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	953 千円
		基金	国	953 千円		民	0 千円
			都道府県	476 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	0 千円				
備考	平成26年度基金支出見込額 1,429 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	病院内保育所運営事業				【総事業費】 36,684 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	医療機関						
事業の目標	補助対象施設における病院内保育所利用児数 138 人→150 人						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	医療従事者の離職防止及び再就業を促進するとともに、安全の確保に配慮する必要がある集団保育が困難な児童の保育を行うため、病院及び診療所に従事する職員のために保育施設を運営する事業について助成する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		36,684 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	16,304 千円		民	16,304 千円
			都道府県	8,152 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他	12,228 千円				
備考	平成 26 年度基金支出見込額 24,456 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	病院内保育所施設設備整備事業					【総事業費】 14,464 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	医療機関						
事業の目標	病院内保育所整備施設数 2 施設						
事業の期間	平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	子どもを持つ看護職員の離職防止と再就職支援の促進を図るため、病院内保育所の立ち上げに係る施設・設備整備に係る経費を補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		14,464 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	444 千円
		基金	国	6,427 千円		民	5,983 千円
			都道府県	3,214 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他		4,823 千円			
備考	平成 26 年度基金支出見込額 9,641 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	オーダーリングシステム機能強化事業				【総事業費】 70,000 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県医療局						
事業の目標	新システム整備済病院数 15 病院→19 病院						
事業の期間	平成 26 年 6 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	業務省力化・効率化による勤務環境の改善を図るため、検査オーダーなど、より広範囲の業務に対応したオーダーリングシステムを構築する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		70,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	23,333 千円
		基金	国	23,333 千円		民	0 千円
			都道府県	11,667 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他		35,000 千円			
備考	平成 26 年度基金支出見込額 35,000 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	看護情報システム（勤務表作成支援）更新事業					【総事業費】 45,000 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県医療局						
事業の目標	新システム整備済病院数 0 病院→19 病院						
事業の期間	平成 26 年 6 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	業務省力化・効率化による勤務環境の改善を図るため、看護情報システム（勤務表作成支援）を更新する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		45,000 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	15,000 千円
		基金	国	15,000 千円		民	0 千円
			都道府県	7,500 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他		22,500 千円			
備考	平成 26 年度基金支出見込額 22,500 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児科救急医療支援事業費					【総事業費】 10,102 千円	
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域						
事業の実施主体	盛岡医療圏の小児輪番病院						
事業の目標	輪番制参加医療機関数 5 施設→5 施設						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	小児科の二次救急医療の確保、体制整備の推進を図るため、小児科輪番制の運営に要する経費に対して補助する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		10,102 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	4,946 千円
		基金	国	6,735 千円		民	1,789 千円
			都道府県	3,367 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他		0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 10,102 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児救急医療受入態勢整備事業				【総事業費】 3,609 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域						
事業の実施主体	盛岡医療圏の小児輪番病院						
事業の目標	輪番制参加医療機関数 4 施設→4 施設						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	盛岡医療圏の小児輪番病院に対し、他圏域からの小児救急患者受入のための空床補償を実施する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		3,609 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	633 千円
		基金	国	2,406 千円		民	1,773 千円
			都道府県	1,203 千円			うち受託事業等 (再掲) 0 千円
		その他		0 千円			
備考	平成26年度基金支出見込額 3,609 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児医療遠隔支援事業				【総事業費】 9,063 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	システム導入医療機関数 12 施設→12 施設						
事業の期間	平成26年4月1日～平成27年3月31日						
事業の内容	県内の小児救急医療を担う病院をTV会議システムで結び、岩手医科大学の小児専門医の診断助言を受けることができる遠隔診断支援を実施する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		9,063 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	487 千円
		基金	国	6,042 千円		民	5,555 千円
			都道府県	3,021 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円		5,555 千円	
備考	平成26年度基金支出見込額 9,063 千円						

事業の区分	3. 医療従事者の確保に関する事業						
事業名	小児救急医療電話相談事業				【総事業費】 11,766 千円		
事業の対象となる医療介護総合確保区域	盛岡圏域、岩手中部圏域、胆江圏域、両磐圏域、気仙圏域、釜石圏域、宮古圏域、久慈圏域、二戸圏域						
事業の実施主体	岩手県						
事業の目標	電話相談件数 年間 3,600 件						
事業の期間	平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日						
事業の内容	看護師による小児患者の保護者等向けの小児救急医療電話相談体制の整備により、地域の小児救急医療体制と医療機関の機能分化を推進し、県内における患者の症状に応じた適切な医療提供体制を構築する。						
事業に要する費用の額	金額	総事業費		11,766 千円	基金充当額 (国費) における 公民の別	公	0 千円
		基金	国	7,844 千円		民	7,844 千円
			都道府県	3,922 千円			うち受託事業等 (再掲)
		その他		0 千円			
備考	平成 26 年度基金支出見込額 11,766 千円						